様式第８（その１４）（第11条関係）

特別地域内指定動物の放出（指定家畜の放牧）許可申請書

年　　月　　日

愛知県知事殿

申請者の住所

氏　　　　名

名称及び

代表者氏名

愛知県立自然公園条例第20条第4項の規定により、次のとおり　　　　県立自然公園の特別地域内における指定区域内での指定動物の放出（指定家畜の放牧）を許可してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 目的 |  | |
| 場所 | 市郡・町村・大字小字・地番（地先） | |
|  | |
| 行為地及びその付近の状況 |  | |
| 動物（家畜） の種類 |  | |
| 施行方法 | 動物（家畜）の  数量（頭数） |  |
| 放出（放牧）方法 |  |
| 予定日 | 着手 |  |
| 完了 |  |
| 摘要 |  |  |

備考 １　用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

２　申請文の「　　県立自然公園」の箇所には、当該県立自然公園の名称を記載すること。

３　「行為地及びその付近の状況」の欄には、地形、植生等周辺の状況を示すに必要な事項を記載すること。

なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

４　「動物（家畜）の種類」の欄には、放出する動物（家畜）の種類（亜種である場合は、亜種レベルまで）を記載すること。

５　「放出（放牧）方法」の欄には、放出する動物（放牧する家畜）が当該地周辺の景観の維持に支障を及ぼさないための措置等を記入すること。なお、家畜にあつては、放牧面積、放牧施設及び放牧時期を記載すること。

６　「摘要」の欄には、他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進ちよく状況を記載すること。

なお、申請者が当該行為に必要な土地を使用できる権原を記載すること。

また、以前愛知県立自然公園条例の許可を受けたものにあつては、その旨、許可処分の日付及び番号、付された条件等を記載すること。

７　不要の文字は、抹消すること。